KYOEI STEEL

第67期

中間株主通信

平成22年4月1日 ▶ 平成22年9月30日

共英製鋼株式会社

経営理念

共英製鋼グループは
鉄鋼事業を中核とした
資源循環型事業を通じて
社会と共生し
日本経済と地域社会の発展に貢献する
企業集団を目指します

行動指針— Spirit of Challenge

- 高い倫理観を持ち 公正･誠実を旨として行動します
- 進取と変革 挑戦する気概 達成への情熱に満ちた企業風土を醸成します
- 主観によらず 現場に立脚した感覚を重視します
- 人と技術を大切にし 働くことが喜びであり誇りとなる企業を実現します

CONTENTS

1 株主の皆様へ
2 特集
4 クローズアップ
5 財務ハイライト
6 連結財務諸表
9 株式の状況 & 会社概要

成長に向けての取り組み

トップシェアを誇る異形棒鋼とは?

株主の皆様へ

代表取締役社長
森田　浩二

株主の皆様におかれましては、平素より格別の御高配を賜り、誠にありがとうございます。

第 67 期中間期（平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日まで）の業績についてご報告申し上げます。

事業の概況（連結）

当中間期は、当社製品の主要需要先である建設分野に依然として業況の回復が見られず、引き続き国内の鋼材需要は低迷しました。

製品出荷数量は、第1四半期（4 ～ 6 月）にスクラップ価格の上昇を受けた需要前倒しの動きにより前年同期に比べ増加しましたが、第 2 四半期（7 ～ 9 月）にはその反動もあって減少しました。この結果、当中間期の製品出荷量は、前年同期に比べ約 2 万 6 千トン減少しました。

一方、原材料の鉄スクラップ価格は、5 月をピークに一旦下落しましたが、海外要因により 8 月から再び上昇基調となりました。当社は、製造部門がより一層のコスト削減に努める一方、販売部門は製品価格の引き上げを図り、鉄スクラップ価格の上昇分を吸収するための努力を続けました。しかし、国内鉄鋼需要が低迷する中、9 月以降の円高による割高感から鉄スクラップ価格の上昇が鈍ったことで製品先安感が台頭し、製品価格の引き上げは十分には進みませんでした。

この結果、連結売上高は 572 億 3 百万円（前年同期比 1.5%減）、連結営業利益 2 億 79 百万円（同 96.7%減）、連結経常利益 3 億 30 百万円（同 96.4%減）、連結中間純利益は 19 百万円（同 99.6%減）となりました。

今後の展開について

普通鋼電炉業界は国内市場規模の縮小という厳しい環境下にありますが、その中で当社は、これまでに培った強固な財務体質と技術力、販売力を活かして、国内市場での勝ち残りと、飛躍的な経済発展が見込まれる東南アジアを中心とした海外市場での更なる展開をめざして活動しています。

今後とも、株主の皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成 22 年 12 月

特集 成長に向けての取り組み

これまで当社は、日本における主要需要地（関東、中部、関西、中国・九州）に効率的に工場を配置し、高い技術力に支えられた高度な製品品質と様々なニーズに的確にお応えする強い販売力で、お客様からの高い信頼を得てきました。その結果現在では、国内棒鋼市場でのトップシェアと高い自己資本比率が示す強固な財務体質を有するに至りました。

一方現在、国内普通鋼電炉業界は、昨今の建設需要の縮減による市場規模の縮小という大変厳しい環境にあります。

その中で当社は、強固な財務体質を支えとする３つの取り組みを柱として、更なる成長をめざします。

国内鉄鋼市場での勝ち残り

再編の基軸カンパニー
普通鋼電炉業界の再編が予測される中、リーディングカンパニーとしての自負を持って取り組みます。

コスト削減
不断のコスト削減のスピードアップを図ります。合理化・効率化投資にも積極的に取り組んでいます。

新製品開発
顧客の建築・土木技術開発にも関与し、ニーズに対応した迅速な新製品開発に取り組みます。
今後も市場の拡大が見込まれるネジ節鉄筋は、更に製品ラインナップの充実や高機能化を図ります。

海外鉄鋼事業の伸張

既存事業の拡大
増加が見込まれるベトナムの鉄鋼需要を取り込むため、同国の関連会社（ビナ･キョウエイ･スチール社）の設備増強に取り組んでいます。

今後の展開
経済成長著しい東南アジアを中心に、新たな生産拠点の設立や現地企業との提携に取り組みます。

環境リサイクル事業の着実な成長

電気炉による溶融処理
電気炉製鋼に伴う高温の溶融熱を利用した、各種廃棄物の無害化溶融処理です。景気変動の影響を受けにくい安定的な事業であり、当社グループ業績を支えています。また、廃棄物を処理しながら品質の良い鉄をつくる高度な操業技術は、当社が長年かけて確立しました。

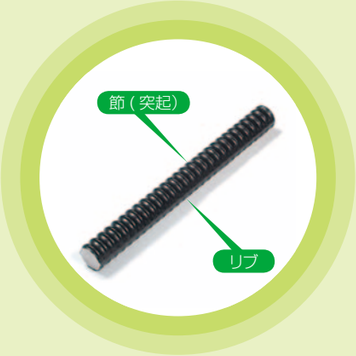
電気炉以外による廃棄物処理
電気炉での処理が難しい有機性廃棄物を処理するガス化溶融炉、管理型最終処分場での埋立処理など、幅広く展開しています。

共英製鋼が国内トップシェアを誇る異形棒鋼とは?

異形棒鋼（鉄筋）

鉄筋とコンクリートという全く異なる材料の出会いによって、建築の新しい可能性が広がりました。1853 年にコンクリートの補強に鉄が適していると考えた米国人のハイアットが橋桁に鉄筋を入れることを提案したことに始まり、1892 年に鉄筋コンクリート技術が確立され、建築技術が飛躍的に上昇しました。

この過程の中で、コンクリートへの付着性を向上させるため、鋼を圧延して表面に「リブ」や「節」と呼ばれる凹凸の突起を設けた棒状の鋼材が異形棒鋼（いけいぼうこう）です。



用途と特徴

「リブ」や「節」により鋼材の表面積が増えるため、表面が平滑な同じ直径の丸鋼よりもコンクリートとの付着力が強いのが特徴です。また、丸鋼よりも施工上の利点が多くあり、鉄筋コンクリート構造物等の構造用鉄筋としては異形棒鋼が用いられます。用途に応じ 12 のサイズ（直径 10 ミリ～ 51 ミリ）があります。

当社の供給体制

鉄鋼製品と原材料の鉄スクラップはともに重量物であるため、地域で発生した鉄スクラップをそれぞれの地域で再生し、製品として供給する形が最も効率的です。当社グループの主要製品である異形棒鋼の国内需要は、約7割が都市部を中心とした四大需要地に集中しています。これは同時に、鉄スクラップの主要な発生地であることも意味します。

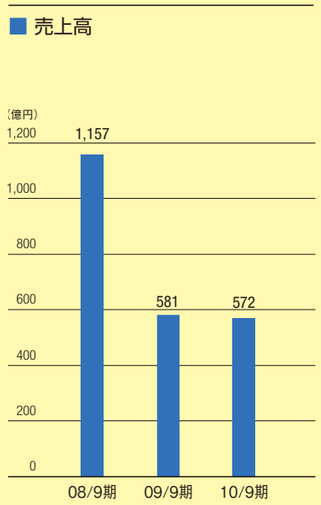
当社はこの考えに基づき、国内の主要需要地すべてに生産拠点（工場）を設け、それぞれの地域に製品を供給しています。また、複数の工場間での技術情報の共有化により、技術向上のスピードアップが図れます。この結果、当社の異形棒鋼は品質の高さを評価され、高層ビルや原子力発電施設にも採用されています。

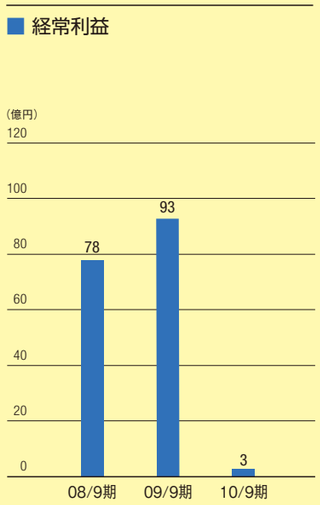
厳しい経済環境の中、製品出荷量が約 2 万 6 千トン減少（前年同期比 3.5%減) したことを主な原因として、売上高は 572 億 3 百万円(同 1.5%減)に止まりました。

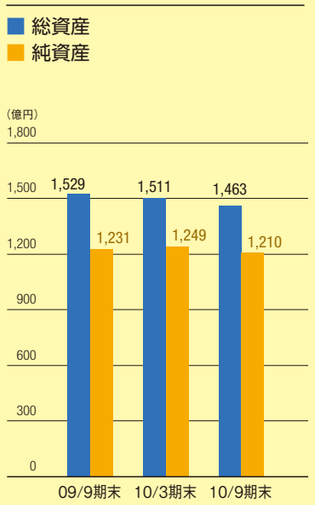
一方、原材料の鉄スクラップ価格の上昇により、経常利益は 3 億 30 百万円（同 96.4%減）と大幅な減益となりました。

総資産、純資産は前年度末とほぼ同水準で推移し（総資産 : 前年度末比 3.2%減少、純資産 : 同 3.1%減少)、その結果自己資本比率は、82.2%と高水準を維持しています。

主要業績の推移







中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当中間期末 平成22年9月30日現在	前期末 平成22年3月31日現在
資産の部		
流動資産	**67,243**	**68,683**
現金及び預金	10,706	15,889
受取手形及び売掛金	24,997	23,938
有価証券	10,000	9,030
たな卸資産	19,441	17,381
その他	2,100	2,444
固定資産	**79,046**	**82,442**
有形固定資産	**63,564**	**64,249**
建物及び構築物	15,236	15,574
機械装置及び運搬具	20,146	20,536
土地	27,371	27,475
その他	812	663
無形固定資産	**1,294**	**1,284**
投資その他の資産	**14,188**	**16,909**
投資有価証券	10,693	13,582
その他	3,494	3,327
資産合計	**146,289**	**151,125**

（注）記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております。

POINT 総資産

現金及び預金、投資有価証券の減少などがありましたが、資産合計は前期末とほぼ変わらずに推移しました。

（単位：百万円）

科目	当中間期末 平成22年9月30日現在	前期末 平成22年3月31日現在
負債の部		
流動負債	**18,599**	**18,793**
支払手形及び買掛金	11,759	12,268
短期借入金	400	444
未払法人税等	151	228
その他	6,289	5,852
固定負債	**6,646**	**7,427**
長期借入金	1,048	1,262
繰延税金負債	595	1,145
再評価に係る繰延税金負債	3,987	3,988
その他	1,015	1,032
負債合計	**25,244**	**26,220**
純資産の部		
株主資本	**114,726**	**117,720**
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,493	21,493
利益剰余金	76,352	78,685
自己株式	△ 1,635	△ 973
評価・換算差額等	**5,491**	**6,355**
その他有価証券評価差額金	1,030	1,854
土地再評価差額金	4,763	4,765
為替換算調整勘定	△ 302	△ 264
少数株主持分	**827**	**829**
純資産合計	**121,044**	**124,905**
負債純資産合計	**146,289**	**151,125**

POINT D/E レシオ

株主資本に対する有利子負債の比率（D/E レシオ）は、0.013 前後とほぼ無借金の財務体質を維持しています。

POINT 自己資本比率

当中間期の純資産は38 億60 百万円減少しましたが、自己資本比率は 82.2%と引き続き高水準を維持しています。

連結財務諸表

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	当中間期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	前中間期 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで
売上高	**57,203**	**58,095**
売上原価	52,712	45,236
売上総利益	**4,491**	**12,858**
販売費及び一般管理費	4,212	4,343
営業利益	**279**	**8,516**
営業外収益	290	921
営業外費用	239	140
経常利益	**330**	**9,297**
特別利益	62	11
特別損失	197	561
税金等調整前中間純利益	**195**	**8,747**
法人税等	138	3,413
少数株主利益	38	46
中間純利益	**19**	**5,288**

（注）記載金額は百万円未満を四捨五入しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	当中間期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	前中間期 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 424	5,282
投資活動による キャッシュ・フロー	8,126	△ 2,593
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,048	△ 604
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 9	△ 1
現金及び現金同等物の 増減額	5,645	2,085
現金及び現金同等物の 期首残高	14,292	20,850
現金及び現金同等物の 中間期末残高	19,936	22,934

（注）記載金額は百万円未満を四捨五入しております。

POINT 売上高

製品出荷量が前年同期に比べ、約２万６千トン減少しました。また、平均出荷単価もわずかに下落し、減収となりました。

POINT 営業利益

製品の主原料である鉄スクラップの価格が、前年同期に比べトン当たり約１万円上昇したことにより減益となりました。

株式の状況&会社概要

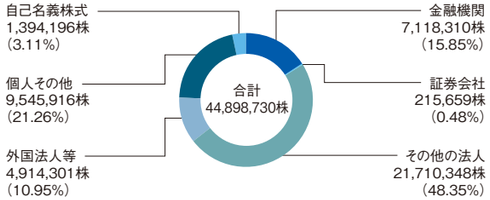
株式の状況（平成22年9月30日現在）

発行可能株式総数　150,300,000 株
発行済株式総数　44,898,730 株
株主数　3,809 名
大株主

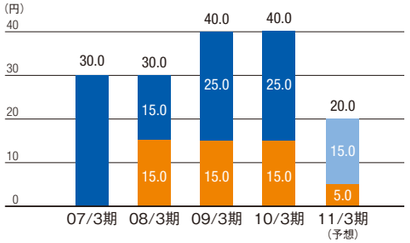
株主名	持株数	持株比率
住友金属工業株式会社	11,592,932 株	25.82%
高島　秀一郎	4,875,460	10.86
エア・ウォーター株式会社	3,292,400	7.33
高島　成光	2,233,000	4.97
三井物産株式会社	1,470,000	3.27
共英製鋼株式会社	1,394,196	3.11
合同製鐵株式会社	1,347,000	3.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,298,600	2.89
資産管理サービス信託銀行株式会社（年金信託口）	932,100	2.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	829,700	1.85

（注）持株比率は、小数点第３位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



配当の推移



会社概要（平成22年9月30日現在）

商　　号　共英製鋼株式会社
(KYOEI STEEL LTD.)
設　　立　昭和22年8月21日
資 本 金　185億16百万円
従業員数　1,082名(連結:正社員)
主な事業
(1)　鋼片、各種鋼材、鉄鋼製品の製造･加工･販売
(2)　一般･産業廃棄物、医療廃棄物の収集･運搬･処分業および自動車リサイクル事業ならびに廃棄物再生資源化事業
(3)　鉄筋･ねじ節鉄筋加工と組立工事
(4)　鉄鋼製造プラントの設計および鉄鋼製造技術の販売
関係会社　関東スチール(株)
共英建材工業(株)
共英産業(株)
(株)共英メソナ
共英リサイクル(株)
共英加工販売(株)
中山鋼業(株)
ビナ・キョウエイ･スチール社　他

役員

代表取締役会長	高島　秀一郎	取締役相談役	高島　成光
代表取締役社長	森田　浩二	取締役相談役	吉岡　龍太郎
取締役･副社長執行役員	永田　紘文	取締役	青木　弘
取締役･専務執行役員	深田　信之	執行役員	中川　文雄
取締役･専務執行役員	緒方　健	執行役員	平岩　治雄
取締役･常務執行役員	川崎　孝二	執行役員	島　芳弘
取締役･常務執行役員	座古　俊昌	執行役員	橋川　芳夫
取締役･常務執行役員	合六　直吉	執行役員	大田　和義
取締役･常務執行役員	木村　弘隆	執行役員	野﨑　良夫
取締役･執行役員	松田　良弘	常勤監査役	市原　修二
取締役･執行役員	岡田　章	常勤監査役	家城　保雄
		監査役	井関　博文

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会	3月31日(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)
期末配当	3月31日
中間配当を行う場合	9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701　東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	0120-176-417
公告の方法	電子公告とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第一部、大阪証券取引所市場第一部
証券コード	5440

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

共英製鋼株式会社
〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 18 階
TEL 06(6346)5221(代表)
URL http://www.kyoeisteel.co.jp/